



左甚五郎

Art of Wakayama

日光東照宮の眠り猫をはじめ、知恩院の忘れ傘など、江戸時代初期に活躍したとされる伝説的な彫刻職人。紀伊国根来に生まれたともいわれ、加太春日神社や粉河寺にその彫刻が残されている。紀州東照宮の社殿欄間中央には、家康が鷹狩りを好んだことから、左甚五郎作と伝わる鷹が雉子を捕らえている彫刻が施されている。



江戸幕府初代将軍徳川家康を神格化した東照大権現と紀州藩初代藩主徳川頼宣を神格化した南龍大神を祀る。元和7年(1621年)に家康の十男である紀州藩祖・頼宣により創建された。頼宣は、紀州入国以前、駿府城に居を構え、父家康の晩年を共にするなど大変可愛がられていたという。

紀州東照宮

電話 / 073-444-0808
住所 / 和歌山市和歌浦西2-1-20